

春から婦人服

サンエー・インタール

「キヤス・キッドソン」

サンエー・インタールは、英雑貨ブランド「キヤス・キッドソン」で来春夏物から婦人服の輸入販売を始める。販売を始めた11年春夏物から掲げていた「商品バリエーションの充実」（斎藤俊夫キヤス・キッドソン事業部長）の一環。

全30型写真Ⅱを販売する。英国モチーフや明るい色使いが特徴。Tシャツ、ワンピース、カーディガンなどを揃え、既に



販売している靴と合わせてコーディネートで打ち出す。カットソー3045〜3780円、シャツ6195円、ワンピース8295〜9345円など。

今秋冬まででアウトレット1店を含む15店を出し、店舗数は20となった。来春夏は、5店を出店する予定。売りの上げは「予算通り」に推移している。商品を充実させたホームラインの売りの上げが特に伸びており、キットンやバスグッズ、ベッドリネンなどが売れた。売りの上げ構成比は、服飾雑貨5割、ホーム4割、キッズ1割。テラスモール湘南の「キヤス・カフエ」オープンを機に販売しているフード商品も増やしていく。来年は、東京・代官山の旗艦店やキヤス・カフェなどで、ワークショップやイベントを開催する。